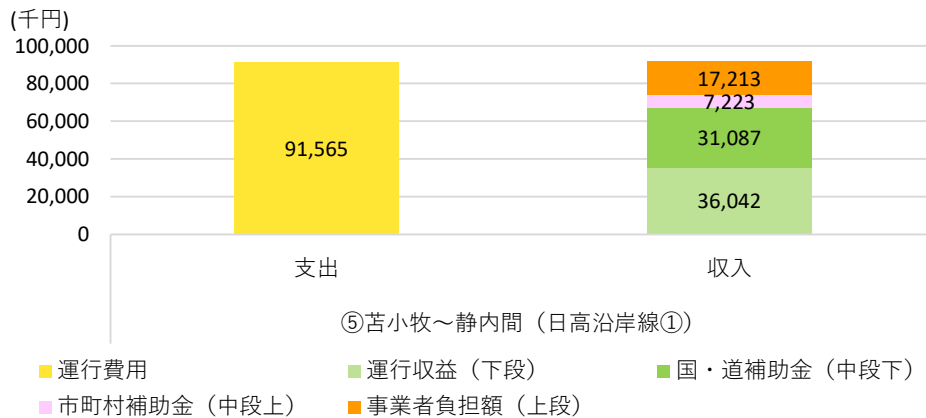


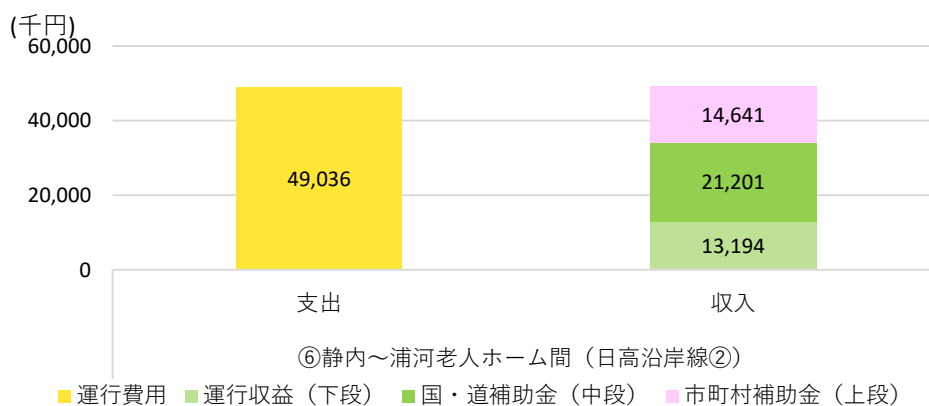
③ 収支及び補助金の状況

全ての路線が赤字路線となっており、国・道が協調して補助を実施しているほか、日高沿岸線①、②については、国・道の補助制度における上限以上の欠損額に対して、町も補助を行うことで運行を維持しています。特に静内～様似間は、運行収益及び国・道の補助を除く事業者負担が多額となっています。



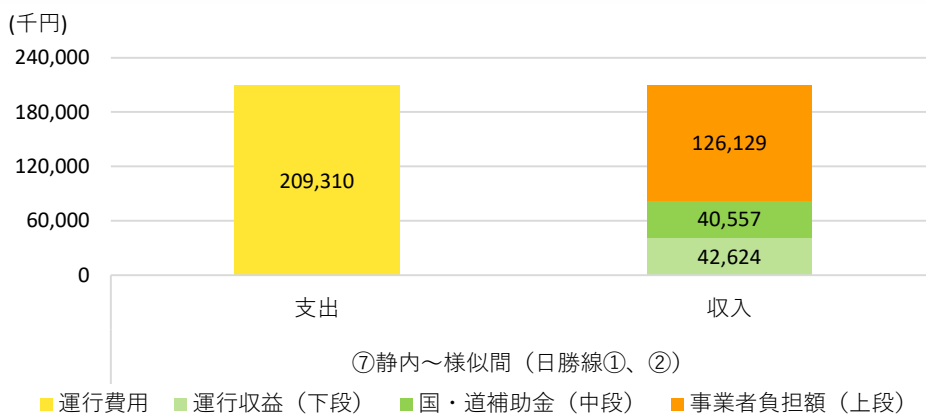
資料：道南バス(株)提供

図 3-13 苫小牧～静内間(日高沿岸線①)の収支の状況(2021(令和 3)年度)



資料：道南バス(株)提供

図 3-14 静内～浦河老人ホーム間(日高沿岸線②)の収支の状況(2021(令和 3)年度)



資料：JHB(株)提供

図 3-15 静内～様似間(日勝線①、②)の収支の状況(2021(令和 3)年度)



(4) 広域生活交通路線

① 運行の実態

当地域の広域生活交通路線として道南バス(株)が御園線を運行しています。

表 3-4 生活交通路線の運行状況

運行主体	路線名	平均乗車密度 輸送量	区間		便数 平日		便数 土日 祝		所要時間
			自	至	上	下	上	下	
道南バス(株)	⑧御園線	1.9 10.2人	自	農屋	上	5	上	5	約31分
			至	静内	下	6	下	6	約30分

資料：道南バス(株)(<https://www.donanbus.co.jp/>)

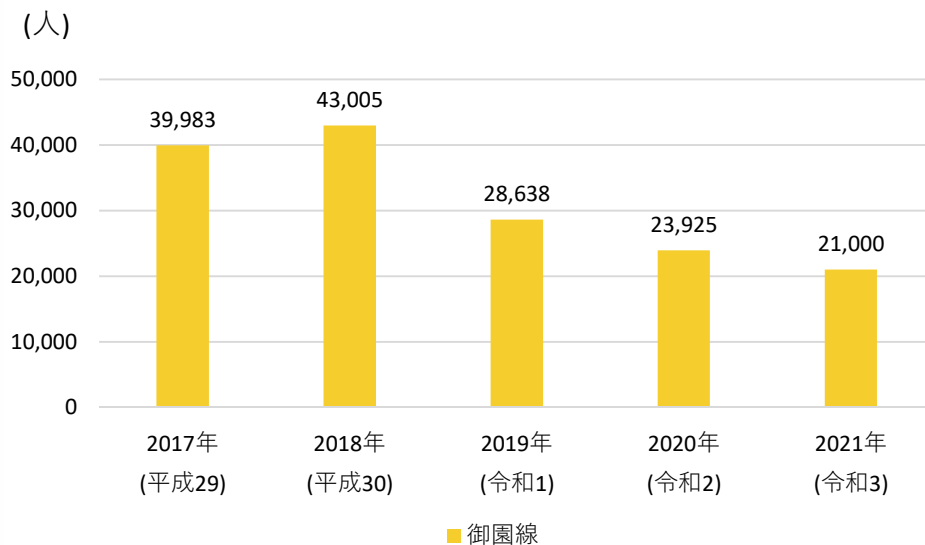


図 3-16 広域生活交通路線の運行状況



② 利用者数の推移

御園線の利用者数は減少傾向にあります。

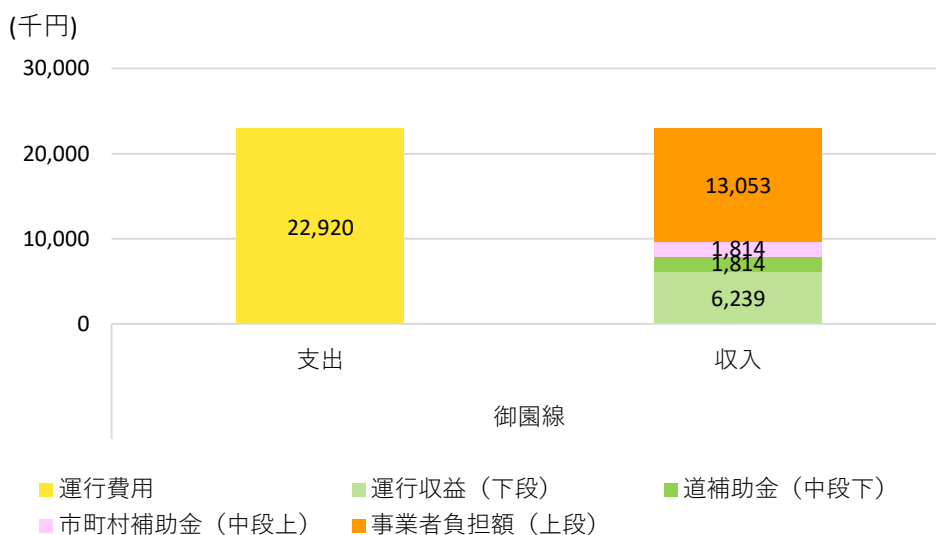


資料：道南バス(株)提供

図 3-17 ⑧御園線の利用者数の推移

③ 収支及び補助金の状況

御園線は、運行収益のほか、道・町が補助を行うことで運行を維持している状況です。



資料：道南バス(株)提供

図 3-18 御園線の収支の状況(2021(令和3)年度)

